



コーヒーを飲みながら聞く科学の話は楽しい サイエンスカフェへようこそ!

サイエンスカフェ

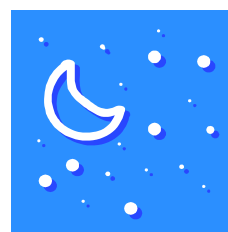
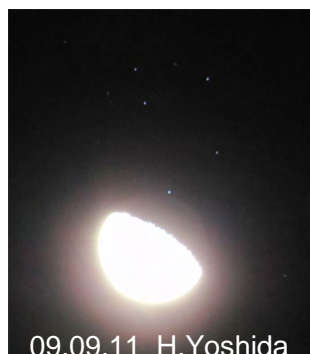
広島大学 大学院理学研究科

第8回企画

世界天文年2009公認イベント

星のかくれんぼ

～ ガリレオ衛星の相互食、スバル食などのお話 ～



(c) IYA2009/Fujii & Takata

カフェ終了後に教育学部
屋上の天文台に移動して、
50cm反射望遠鏡でガリレオ
衛星の相互食の観望会を
やるよ～! (21:00頃まで)

話し手: 吉田 啓晃 (広島大学 理学研究科 助教)

聞き手: 寺本 紫織

観望会協力: 林 武広 (広島大学 教育学研究科 教授)

【日時】 11月14日(土) 16:00～18:00

【場所】 広島大学 東広島キャンパス la place
マーメイドカフェ 広島大学店

【対象】 中学生以上

【参加申込】 scicafe@hiroshima-u.ac.jp にご連絡ください。

担当: 寺田 健太郎、吉田 啓晃、福原 幸一

【参加費等】 無料 (定員45名程度)

事前申込の方に限り、ワンドリンクサービス

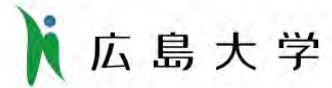
【ホームページ】 <http://home.hiroshima-u.ac.jp/scicafe/>



広島大学 東広島キャンパス 地図



学問は、最高の遊びである。



授業や講演会などとは違う「科学を題材にコミュニケーションする空間」を演出したいと、広島大学理学研究科の有志が集まり、「サイエンスカフェ」活動を始めました。参加資格はたった一つ。

“身近な科学に触れてみたい方！”

これだけです。好奇心旺盛な皆様のご参加をお待ちしています。

サイエンス カフェ **ってなあに…？**

広島大学 理学研究科

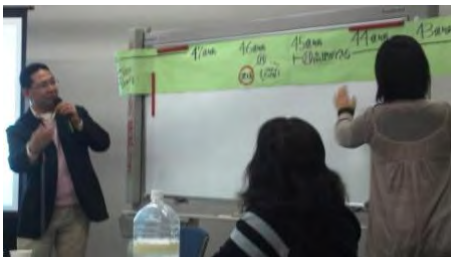


**コーヒーや紅茶を飲みながら、アットホームな雰囲気
楽しく「科学」について語り合いませんか？**

実際はどんな感じのイベントなの…？

話し手の先生も聴衆の皆さんも、お互いにコーヒーを飲んだりお菓子をつまんだりしながら、くつろいだ雰囲気です。

進行役の“ファシリテーター”(聞き手)がときには小道具などを使って、話の内容をより分かりやすく皆さんに伝える手助けをしてくれます。



もちろん、話の途中で質問するのも大歓迎。でも、質問をしたくても手が挙げづらいこともありますよね？

そんな心配は、サイエンスカフェならば無用です！

質問カードに聞きたいことを書き込めば、聞き手の方が皆さんの代わりに話し手に質問してくれます。

さて、今回のサイエンスカフェは…？

今年「世界天文年2009」です。7月22日には日食メガネを片手に太陽とにらめっこされた方も多いのではないのでしょうか？ ガリレオが自作の望遠鏡を星空に向けてから400年。そのガリレオが発見した木星の4つの衛星は“ガリレオ衛星”と呼ばれています。今年6年に一度の“衛星横並び”の年！ 衛星同士が隠したり隠されたりする“相互食”という現象が頻繁に起こっています。

この現象の解説を観測データや写真を交えて行うとともに、スバル(プレアデス星団)の星が月に隠される“スバル食”などについてもお話しします。

マーメイドカフェでの講演の後には、夜8時頃に起こる“ガリレオ衛星の相互食”を50cm天体望遠鏡で観測します。前夜は是非テルテル坊主を吊るしておやすみください！